




化学療法を受けられる方へ

様

神戸市立医療センター中央市民病院

	入院～化学療法前日	化学療法当日 (/ ~ /)	化学療法後		退院日 (/)
治療	<ul style="list-style-type: none"> 医師より病状、検査、治療の説明があります。 *説明が午後になる場合がございます。 	<ul style="list-style-type: none"> 3日間治療薬を点滴します。 11時前後に治療の点滴が始まりますので、部屋でお待ち下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴治療はありません。 		
副作用 対へ 処の	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤師が使用する薬剤の説明をします。 薬剤師は医師と情報共有して薬物療法を安全に進めていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、定期的な吐き気止めの内服を行います。 吐き気が強いときには薬を追加します。我慢せずに看護師にお伝えください。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて吐き気止め、胃薬を内服します。 吐き気など、症状に合わせて点滴を行います。 貧血の強い場合には、輸血を行います。 白血球の少ない場合には皮下注射を行います。 発熱時には抗生剤の点滴を行います。 便秘になりやすいので、排便状況を看護師に伝えてください。 		
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血、尿検査 胸部レントゲン、など 	<ul style="list-style-type: none"> 尿量測定はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、胸部レントゲン、採血をします。検査は前日に説明をします。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 基本食です。 食品アレルギーのある方は入院時看護師に伝えてください。 必要に応じて栄養士が調整します。 		<ul style="list-style-type: none"> 吐き気、口内炎、喉の痛み等が出てきたら、その都度食種変更していきます。看護師にご相談下さい。栄養士が調整します。 病院食を中止し、差し入れのものを食べて頂いても結構です。 		
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません 必要に応じて、リハビリによる介入を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 治療中はできるだけ安静にし病棟から出ないようにして下さい。 終了後は特に制限はありません。 点滴の刺入部に傷みや腫れ、赤みなどがあればすぐに伝えてください。 		<p>☆退院後の日常生活について☆</p> <ul style="list-style-type: none"> 手洗いうがいはしっかり行って下さい。 歯磨きを行い、口の中を清潔にして下さい。 入浴し、体を清潔に保って下さい。 栄養のあるものをしっかり食べて下さい。 以下の症状があれば外来を受診して下さい。 <ul style="list-style-type: none"> →38度以上の発熱 →悪心・嘔吐があり食事だけでなく水分もとれない →その他急激な症状があり自分では判断できない 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 食前の手洗いうがいを習慣付けていきましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 発熱がなければ、シャワーで体を清潔に保ちましょう。 			
説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活についての説明をします。 今までの生活情報をお聞きします。 入院のしおりにある物品に加えて以下の物をご用意ください <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>マスク <input type="checkbox"/>柔らかい歯ブラシ 	<ul style="list-style-type: none"> 必要時、入院中に外来化学療法センターのオリエンテーションを受けて下さい。 		